

南知多町公共施設再配置計画 地区別説明会・意見交換会

内海地区

テーマ

確認しよう！公共施設再配置計画案
～ほしい未来は、自分たちで～

9月18日午後7時～9時、内海防災センターで、第2回地区別説明会・意見交換会を開催しました。

参加者は19名。町長挨拶から始まり、事務局から内海地区の30年後の再配置プランを説明しました。質疑応答のあと、少人数に分かれ、今後の地域づくりのために「自分たちにできること」について話し合い、グループ発表を行いました。

1 町長あいさつ



石黒町長

公共施設再配置計画は、町民アンケートや町民討議会等で町民の意見を取り入れながら、昨

年から検討を進めてきました。人口減少、財政面の課題を踏まえながら、町として固めた案を今日初めて披露させていただきます。

令和35年、30年後の世代のためのご意見をいただき、皆さんと一緒に計画を作り上げていきたいと思ひます。

3 意見交換

事務局の説明を受けて、2～3人で、再配置計画案の確認、意見交換を行いました。



2 再配置計画案の説明

事務局より、再配置計画案の考え方、30年後の内海地区の再配置プランの説明がありました。



★公共施設の削減目標は？

令和35年度までに公共施設総延床面積の約50%である50,000㎡を削減します。

★再配置の考え方は？

①機能と建物は分けて検討、②あたらしい地域の拠点として“学校”中心に機能を複合、③地区に1つ残したい機能と町全体で残したい機能を確保、この3つの考え方を基本としています。

★内海地区の公共施設の30年後は？

・内海地区の30年後の再配置プラン案は最終頁をご覧ください。

・当日の事務局説明の様子(録画)は、こちらのQRコードからご覧いただけます



4 全体共有・質疑応答

2～3人での意見交換の結果を全体で共有しました。質問に対しては、事務局から回答を行いました。

 : 事務局
 : 町民

アクセスの問題は？

文化財や資料の保存、活用はどうする？

どうしてもいけない必要な人を見極めたうえで検討が必要と思います。

デジタルでアーカイブ化して保存します。全てを展示することは難しいですが、少数の展示は検討します。

山海になにもなくなってしまう。

利用が少ない施設は廃止せざるを得ません。区民館の利用も考えて頂きたい。

隣町との広域連携は？

美浜町図書館等、知多半島5市5町で公共施設の相互利用が可能です。

サービスセンターの会議室の代わりは？

町民会館図書室の会議室や内海防災センター等を想定しています。

建替えの予算は？

内海小学校は使われなくなる？

民間売却を検討しています。

建替え費用も解体費用も負担が大きいので、基本的に売却を検討します。

避難場所はどうなる？

山海ふれあい会館のグラウンドを残すべきでは？

民間ホテル等との連携を検討します。

町民会館や運動公園のグラウンドをご利用ください。

再配置後に困る前に解決策を示してほしい。

移動式サービスセンター、移動式図書館もいいのでは。

民間施設もなくなる中、公共施設も廃止するのか。

学校の施設を上手く使える？

「選ばれる町」との整合性

1つにまとめて魅力的な良い施設を作してほしい。

5 未来へ～わたしたちにできることって？

当日ファシリテーターを務めた TAKEZO (まち楽房有限会社／一級建築士・名城大学非常勤講師) より、南知多町の「これから」について説明がありました。

★「これから」は「これまで」の延長線上ではない

人口減少、小家族化、扶助費の増加、公共施設やインフラの更新費用の増加、町役場職員数の減少が進むなか、従来のような公共サービスを維持することは困難です。

★「これから」は総動“One Team”の時代へ

町民、行政、企業、それぞれの良さや強みを持ち寄って、共に考え、行動する「総動“One Team”」が求められます。

その後、内海地区の「これから」について4～5人で話し合い、「私ひとりでもできること(ブルー)」や「地域や仲間のできること(ピンク)」「町役場と協働したいこと(イエロー)」をグループでまとめて発表しました。



TAKEZO

Collage of activities and initiatives:

- やさしい作り 教えたり 苗交換 物々交換
- 祭り 内海音頭 保存会
- まちづくり
- 山の整備 道路等の 工事
- 広報資料 づくり パソコン
- ゴミ拾い 掃除
- 防災訓練 助け合い 困りごと
- サロン 会話、 手伝い
- 企画をコラ ボして 大きなこと をやる
- 子育て支援 学習の補助
- 草刈り
- お隣り、 漁港、水路
- 仕事(ケマネ) で困るこ とを地域の人 にシェア
- タクシー
- 掃除 草刈り
- ファミサポ の場所
- 安心安全 対策 協力
- まちづくり
- ボラン ティア 活動
- 花だん作り 整備 (通年)
- 声かけ
- 移動販売
- 絵本 大型紙芝居
- 声かけ 見守り 話を聞く (傾聴)
- イベントの 企画 農業体験会 スポーツ ハロウィン
- ファミサポ 会員 場所提供
- 公共交通 アンケート
- 暑い時、 道路に 水をまく
- 地区の会場 使えるよ うにする
- 買い物に 来て あげる
- 中学生の 育成
- SDG s
- 区会場の 活用
- 区内の行事 報告・案内 お得な情報
- 公共施設 残すため に知恵を出す
- 公園 みんなの 集える 場所を作る

ひとことアンケートより

若い人が全然来ていない。／できる事からはじめようと思った。／30年の私(106才)それまで自分らしく、地域のためにやれること…考える時間をありがとう。／未来は変えられる!私も同感です。やったらわかる!わかれば変わる!私もモットーです。／再配置計画ありきで変更はできないのか。／新たな希望する施設の事も検討してほしい。／参加者の方の色々な意見が聞け、こういう会に参加して聞く事が大切と痛感した。

南知多町 総務部 企画財政課企画政策係
電話：0568-65-0711 (内線：326)

担当：相川・山下・松本



14 梅原邸
 その他利用
 文化財
 維持 384.1㎡

15 尾州廻船内海船主内田家
 その他利用
 文化財
 維持 1193.8㎡

文化財
 内海駅
 半田南知多線
 奥田内福寺南知多線
 JAあい5
 内海北
 入見神社

13 南知多町民会館 集約施設
 全町利用
 目標残耐用年数 34年
 グラウンド
 維持 567.6㎡

**32 南知多中学校の校舎を
利用した内海小学校** 複合施設
 地区利用
 目標残耐用年数 21年
 小学校
 図書室
 貸スペース
 維持 5148.1㎡

地区利用施設

地図内凡例

- 地域中心拠点
- 土砂災害特別警戒区域
- 津波災害警戒区域基準水位
- 5.0m以上
- 3.0m以上 5.0m未満
- 2.0m以上 3.0m未満
- 1.0m以上 2.0m未満
- 0.5m以上 1.0m未満
- 0.5m未満

※令和元年7月豪気県指定津波災害警戒区域における基準水位

82 城下住宅 ※C棟のみ
 その他施設
 目標残耐用年数 17年
 町が管理する住宅
 維持 488.4㎡

その他施設
 内海西
 内海
 247

**45 内海保育所の敷地に子育て
支援センター・とくくり園を構築** 集約施設
 地区利用
 目標残耐用年数 45年
 保育園と子育て支援センター
 増築 1364.7㎡

67 第1分団 地区利用 消防団車庫
 第1班(内海) 第2班(山海)
 目標残耐用年数
 2年 16年
 年間利用者数(令和3年度) 年間利用者数(令和3年度)
 151人
 車庫のみに減築 50㎡ 54.1㎡

92 新内海地区消防詰所 集約施設
 地区利用
 目標残耐用年数 新
 建築予定
 消防団員が利用するスペース
 新築 150㎡

64 内海防災センター
 地区利用
 目標残耐用年数 73年
 防災センター
 維持 415.3㎡

18 南知多町観光案内所
 その他利用
 目標残耐用年数 47年
 観光客向けの案内所
 維持 111.7㎡

91 渚の交番
 その他利用
 目標残耐用年数 新
 建築予定
 海水浴場を管理するスペース
 新築 150㎡

**21 内海海岸東浜小柳緑地
センターハウス**
 その他利用
 目標残耐用年数 56年
 観光客向けのトイレ
休憩所、シャワー
 維持 359.6㎡

観光施設

八幡神社
 JAあい5
 岩尾観音線
 68
 470

施設カード内凡例

- 文化機能: 明治時代からある町の重要な文化財
- 学習・交流機能: 町民が利用できる会議室や調理室
- 運動機能: 町民が利用できる体育館や運動公園
- 福祉機能: 高齢者が利用できる会議室
- 子育て機能: 保育園や子育て支援が受けられるところ
- 学校教育機能: 小中学校や学校運営に必要なところ
- 行政機能: 役場や地区のサービスセンター
- 防災機能: 防災センターや消防団の車庫と集会所
- 社会教育機能、図書機能: 本を借りるところや資料館
- 観光機能: 観光客が訪れるところやフェリー乗り場
- 医療機能: 島の診療所や保健センター
- 公営住宅機能: 町が管理する住宅
- その他機能: 駐車場や生活に必要なインフラ

目標残耐用年数
 ~29年 30~49年 50年~ 新築

土砂災害特別警戒区域 津波浸水区域

内海地区
**南知多町 30年後
 公共施設マップ**

